

# 第6678回 Q Cサークル長野地区 改善事例チャンピオン大会

主催：Q Cサークル関東支部長野地区

後援：Q Cサークル本部・(一財)日本科学技術連盟・

長野県・(一社)長野県経営者協会・(公財)長野県産業振興機構

とき： 2025年11月14日(金) 10:00~15:55 (受付9:40~)

ところ： 長野市東部文化ホール

住所：長野県長野市小島804-5

TEL：026-217-4662

## 参加のおすすめ

本年度、長野県内で開催された大会にて「大会賞」を受賞した製造・技術・品証(SGH)部門および事務・販売・サービス(JHS)部門の優秀事例が一堂に会し、発表を行う大会です。

他企業の改善活動や創意工夫を直接学べる貴重な機会です。職場の活性化、意識改革、そして日々の改善活動のヒントとして、ぜひご活用ください。

本大会で各部門No.1に選ばれたサークルは、2026年2月12日に開催されます、QCサークル関東支部チャンピオン大会へ出場いただきます。皆様の積極的なご参加をお待ちしております！

## プログラム

9:40~	受付
10:00~	開会挨拶・表彰基準説明
10:20~	体験談発表
12:10~	昼食
13:00~	体験談発表
14:10~	特別講演
15:25~	総評・審査結果発表・表彰
15:50~	閉会挨拶

## 特別講演

### 【テーマ】AC長野パルセイロ アカデミーの取り組み

#### 【講師】

株式会社長野パルセイロ・  
アスレチッククラブ

ようだ ゆういち  
要田 勇一 氏



#### 【講師紹介】

元プロサッカー選手で、現在はAC長野パルセイロのアカデミーディレクター。リーグや海外でフォワードとして活躍し、引退後は横浜FCのジュニアユース・U-12そして女子チーム・ニッパツ横浜FCシーガルズの監督として指導に携わってきました。2025年からはAC長野パルセイロのアカデミーディレクターに就任し、地域に根ざした未来の選手づくりを力を入れています。

#### 主な所属クラブ(選手時代)

ヴィッセル神戸(1996年)  
横浜FC(2000年)  
静岡FC(2002年)  
セントラル神戸(2003年)  
フェルナンド・デ・ラ・モラ/パラグアイ(2004年)  
ジェフユナイテッド市原・千葉(2004年)  
AC長野パルセイロ(2007年)

## 参加のお申込方法

- 参加費(資料、昼食代含みます)  
幹事会社 4,500円 一般会社 5,000円
- 申込方法  
下記URLもしくはQRコードからお申し込みください。

<https://forms.office.com/r/kApzmZsCN3>



- 申込締切  
2025年11月4日(火)
- 参加について  
当日受付にて企業名、氏名を確認させていただきます。

## 会場案内図



#### ○自動車

須坂長野東ICを降りて直進  
→5つ目の信号「新百々川橋」を右折  
→次の信号「村山町」を左折  
→村山橋を渡り、4つ目の信号「長野市柳原」を右折  
→踏切を通過し、次の信号「柳原小学校南」を左折  
→150m直進し、左手に「東部文化ホール」

## 大会に関するお問い合わせ

QCサークル関東支部長野地区 事務局  
Astemo株式会社 東御工場  
ブレーキ品質保証部 宮崎 美果 (みやざき みか)  
mika.miyazaki.jk@astemo.com TEL: 090-9824-8296

# 発表サークルの「観どころ・聴きどころ」

(発表順)

		会社名	サークル名	テーマ名
1	東北信プロック	アート金属工業グループ 立科金属(株)	A・S・S・Y	『数える』作業からの脱却！
				員数確認時間の短縮への挑戦
S G H	プロック	今回のテーマ解決では、問題解決型QCストーリーに沿って取り組まれました。対策の実施段階で当初案の効果が得られませんでした。世話人や計量メーカーの方々を巻き込み、「原理」、「原則」に基づく効果的な改善策を導き出し、見事に目標を達成されました。また、活動の各段階でサークルメンバーが活発に意見を出し合い、協力して取り組んだ結果、「人間的側面」でも成長が見られました改善事例を、どうぞ、ご聴講ください。		
		富士電機(株) 松本工場	バックエンダーズ	半導体製造工程における薬品使用金額の削減
S G H	プロック	サークルメンバーがベテラン揃いの中、直近の活動がマンネリ化し停滞気味である現状をしっかりと認識され、その上で「サークルの課題」を明確にし活動方針・活動計画を立案・実行されていく姿がよくまとめられています。		
		今回の改善活動は「問題解決型QCストーリー」に則って進められ、三現主義の観点で問題の悪化加減や対策効果をキチンとデータ取りし検証され裏取りをされており大変素晴らしい改善事例となっています。		
3	伊那プロック	NTN(株) 長野製作所	NGクリニック	旋削工程における仕掛在庫削減
				ベアリング製造の旋削工程を担当しているサークルですが、ベアリング製造工程全体の整流化を考慮し活動した改善事例です。課題達成型のQCストーリーに従い、ありがたい姿（目指す姿）を目標に全員参加で取り組んでいます。未使用機能の有効活用や後工程との連携など、『かんぱん方式』の弱みを様々な工夫によって解決し目標を達成させた事例です。
4	東北信プロック	富士電機パワーセミコンダクタ(株) 飯山工場	もじゅ～る	大容量IGBTモジュール 波形不良撲滅
				もじゅ～るサークルは、勤続年数2年～31年の新人からベテラン社員で構成されています。ベテランが新人を指導し、互いに協力しながらQC手法のレベルアップも念頭に、顧客第一主義の観点で不良を撲滅するための活動事例です。技術説明はイラストを丁寧に作り込み、「わかり易さ」を心掛けた作成資料となっています。
5	中信プロック	セイコーエプソン(株)	チャレンジャー	プラスチック成形 材料ロス削減活動
				テーマ解決期間が2ヵ月、会合回数が10回と非常に短期間の活動にも関わらず、現時点では不具合が発生していない課題を見つけ出し、上位方針との繋がりを意識しつつ、サークルモットーに掲げられてる「問題解決のスピードアップ」を課題達成型で解決しました。ベテランサークルならではのテーマ選定と要旨集の細かさでも読み取ることのできる見易い発表資料のまとめ方は他サークルの手本となる大変すばらしい改善事例です。
6	東北信プロック	長野県厚生農業協同組合連合会 佐久総合病院	えいえいYO!	無駄になる食事を削減しよう
				今回のテーマ解決では、経営に直結する問題について熱意を持ってQC手法を活用して取り組み、目標を達成された事例になります。現状把握のデータ取りを粘り強く取り組み、要因解析と定量的効果に結び付けています。今回の活動にあたり、QC手法を初めて活用するサークルメンバーもいましたが、活動を通じてサークルメンバーのスキルとサークル全体のレベルを大幅に向上されました改善事例を、どうぞ、ご聴講ください。
7	中信プロック	富士電機パワーセミコンダクタ(株) 大町工場	セイル	試験プログラム更新作業の効率化による業務ロス低減
				「試験プログラムの更新作業」に関わる大変難しく且つ重要な業務をテーマに挙げチャレンジしています。「幅広い年齢層や経験年数」である現状から「サークルの課題」と「ありがたい姿」を明確にし活動を行っている内容となっており、今回の改善活動は「課題達成型QCストーリー」に則り進められ、「攻めどころ」の抽出では「ありがたい姿」に対しての「現実」をしっかりと掴み対策に繋げた参考となる改善事例となっています。
8	伊那プロック	(株)協和精工	品質IZM	検査業務における情報の整流化 ～検査標準書の整備と標準化～
				テーマ解決まで会合を重ねサークルの熱心さが伝わってきます。活動前に『上位方針とは何か?』のレクチャーを受けることで、改善活動の必要性をサークルメンバー全員で共有しています。対策立案では多くの対策案を抽出し実演を交え検証しています。対策には手順書の作成（標準化）も行い抜け防止を図るなど、JHSならではの工夫がみられる事例です。

S G H部門：製造・技術・品質保証など、モノづくりを主体とした製造業務、もしくはそれに関する仕事を対象とした活動

J H S部門：事務・販売・サービスなど、直接製造に関わらない仕事を対象とした活動